

---

# 心友との別れ

岩巻 沙波

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

心友との別れ

### 【Nコード】

N2921M

### 【作者名】

岩巻 沙波

### 【あらすじ】

この物語は、仲良しの心友と別れる、切ない物語。  
初めて書いた小説なので、ぜひ読んでください？

小1のトキのコト。

あの日は、入学式でとても緊張していた私に気軽に声をかけてくれた。

「名前は？私と友達になってくれる？」

その子は、美佳ちゃんと言うらしい。パツと見：じゃなくても、すごくカワイイ。自分から、クラスのみんなに声をかけていって、もうみんなと友達になったと嬉しそうに言っていた。つまり、最後の一人が私だと…。

「なんで、私が一番最後なの？」そう言ったら、笑いながら、でも照れくさそうに、

「だって、佳奈ちゃん、すごくカワイイし、特別な友達になりたかった。」

と言っていた。私はかわいくないし、見た目も地味。そんな私に声をかけてくれて、とても嬉しかった。もう一度、美佳ちゃんが、

「友達になってくれる？」

って、言ったトキ、すぐに、

「うん！美佳ちゃんのコト、ミカって、呼んでいい？」

「じゃあ、私はカナって、呼ぶね！」

そのあとは、ずっと一緒に行動した。お互いのコトも話合った。好きな人、家族。いっぱい話して、ミカが

「もう、心友だね。」って、言ったトキは、すごく嬉しかったよ。

ある日、その日は私の誕生日だった。どうせ、誰もプレゼントをくれないから、つまんない。そう思っていた。だけど、希望をくれたのは、ミカだったね。大きなクマのぬいぐるみを私に渡しながら、

「誕生日おめでとう！」

って、言ってくれた。すごく嬉しかった。こんなコトをしてくれるのは、ミカだけ。やっぱ、心友だ。そう思えた。

2年生も同じクラス。やっぱり、ミカは人気者だったケド、私と心友のままでいてくれた。私は、ミカに誕生日プレゼントをあげるコトにした。クマのストラップ。おそろいにした。まだ、ミカの誕生日は、ずっと、先だったケド、売れちゃたら困るから。そんな、幸せの真っ最中、ミカから思いがけないコトを言われた。

「私、転校するの…（泣）」

「えっ…。嘘でしょう？」

嘘だよな？信じられない。ううん。信じたくない。

「ごめんね。ごめんね。」

ミカは泣きながら、謝っていた。わたしは思わず、その場から、逃げ出した。ミカは後ろで

「ごめんねー。ごめんねー。」  
って、ずっと叫んでた。

そのあとずっと、気まずいままで、夏休みになった。すごくつまらなかった。去年の夏休みは、ミカと遊んだのにな。って、思うと胸が痛んだ。そんなトキ、あることを思いついた。そうだ。

私は、ミカにクマの絵と「8月30日の12時に駅で待ってる」と文字を添えて、ポストに出した。8月30日は、ミカが発する日でもあり、ミカの誕生日でも、あった。

そして、予定より10分早く着くと、もうミカがいた。

「ミカ…。」

「カナ…。」

「ミカ？ごめんね。いきなり行っちゃって。怒ってるよね？」

「ううん。怒ってないよ。私こそ、ごめんね。いきなり転校だなんて言うって。」

「ううん。いいの。でも、早く言うてくれてよかった。（ガサゴソ…）はい。これ、誕生日プレゼント。」

「ありがとう。わっ。クマのストラップだ。カワイイ…。」

「ほら。おそろいだよ。」

「…ッ。ごめんね。私、カナと離れたくないよ。もっと一緒にいたかった…。」

「ウチももっと一緒にいたかったケド、ミカが決めたコトじゃないから…。しょうがないよ。…ッ。」

そのあと、2人で抱き合って泣いた。とても悲しかった。だけど、ミカも悲しいんだって、思うと、そんなに泣いちゃいけないって、思った。いっぱい泣いたあと、笑顔で別れた。

「ミカのコトは、ずっと、忘れない。」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2921m/>

---

心友との別れ

2010年10月21日21時11分発行